作業療法士になるためには

栃木県にある作業療法士育成校のホームページを
参考にしてね。



国際医療福祉大学
作業療法学科 HP

マロニエ医療福祉専門学校
作業療法学科 HP

作業療法士の詳細情報

もっと作業療法士について知りたい人は
日本作業療法士協会のホームページを参考にしてね。

日本作業療法士協会 HP

栃木県作業療法士会 HP



医療の仕事をしたい人！
リハビリテーションに関心のある人！
人に寄り添って「健康と幸福」を手助けしたい人！

「作業療法士」はいかがですか？



栃木県作業療法士会

作業ってなに？

「作業とは」、生活に関わる活動のぜんぶです。

だれでも、「作業」している。

食べたり、入浴したり、人の日常生活に関わる全ての諸活動を「作業」と呼んでいます。



- セルフケア
  ※着替え、トイレなど日常的な生活行為のこと
- 地域活動
- 家事
- 余暇
  ※遊び、趣味など
- 仕事

「作業」は、あなたと社会とをつなぐ「接点」です。

作業療法士の仕事の内容

作業療法は、「からだ」と「こころ」のリハビリテーションです。
作業療法士は、人々の「健康と幸福」を促進するために「作業」に焦点を当てた治療、指導、援助を行います。

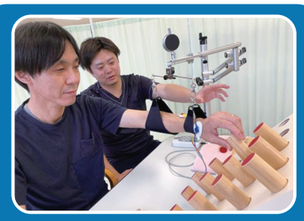
1）からだの障害の場合

病気や事故、または高齢となり身体になんらかの障害を負った方々に対し、今後生活していくための問題を的確に評価し、色々な作業活動を用いて治療を行います。障害があっても残された機能を最大限活用し、身辺動作や家事動作、学業や仕事への復帰を目指します。

2）こころの障害の場合

精神疾患により生活に障害をきたした方々に対し、個別のあるいは他の人達との関わりや、具体的・現実的な作業活動（遊び、創作的なものから日常生活に関連するもの、仕事的なものまで）を利用し、精神機能の向上、対人関係能力の改善、作業能力の改善などを図ります。その人にとってより良い生活が送れるように指導、援助を行います。

作業療法士の働く場所



身体障害領域（急性期）
上肢機能訓練
（新小山市民病院）



身体障害領域（回復期）
日常生活動作訓練
（新宇都宮リハビリテーション病院）



精神科領域
作品創作活動「患者作品」
（那須高原病院）



発達領域
遊びを用いた訓練
（こども発達支援センターたんぽぽ園）



地域領域
地域参加「利用者とマラソン大会参加」
（曙訪問看護ステーション）



就労支援領域
商品の原材料栽培作業
（那須フロンティア）

医療、保健、福祉、教育、などの多くの現場で働いています。

ここが POINT!

作業療法士の対象は、赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃん世代までと幅広いです。仕事の内容も幅広く、日常生活動作の他にも、子どもの就園、就学支援や引きこもりに対する支援、就労支援、趣味活動への支援等々多岐にわたります。

作業療法士に向いている人

1. **思いやりのある人**
   ・作業療法士は、心身に不自由を抱えた患者さんに寄り添い、気持ちを理解する必要があります。患者さんの不安や悩みに共感できる人は適しています。
2. **忍耐力のある人**
   ・リハビリは時間をかけて成果を積み上げるものであり、試行錯誤が必要です。あきらめずに患者さんと問題に向き合える人は適しています。
3. **前向きな気持にさせられる人**
   ・リハビリはつらく、身体的な痛みも伴うことがあります。明るく楽しい性格で、患者を前向きにさせることができる人は適しています。

作業療法士になるためには

栃木県にある作業療法士育成校のホームページを
参考にしてね。

国際医療福祉大学
作業療法学科 HP

マロニエ医療福祉専門学校
作業療法学科 HP

作業療法士の詳細情報

もっと作業療法士について知りたい人は
日本作業療法士協会のホームページを参考にしてね。

日本作業療法士協会 HP

栃木県作業療法士会 HP

医療の仕事をしたい人！
リハビリテーションに関心のある人！
人に寄り添って「健康と幸福」を手助けしたい人！

「作業療法士」はいかがですか？



栃木県作業療法士会

作業ってなに？

「作業とは」、生活に関わる活動のぜんぶです。

だれでも、「作業」している。

食べたり、入浴したり、人の日常生活に関わる全ての諸活動を「作業」と呼んでいます。



「作業」は、あなたと社会とをつなぐ「接点」です。

作業療法士の仕事の内容

作業療法は、「からだ」と「こころ」のリハビリテーションです。
作業療法士は、人々の「健康と幸福」を促進するために「作業」に焦点を当てた治療、指導、援助を行います。

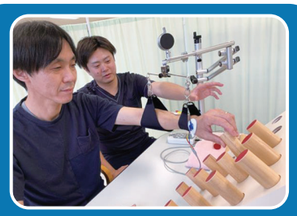
1）からだの障害の場合

病気や事故、または高齢となり身体になんらかの障害を負った方々に対し、今後生活していくための問題を的確に評価し、色々な作業活動を用いて治療を行います。障害があっても残された機能を最大限活用し、身辺動作や家事動作、学業や仕事への復帰を目指します。

2）こころの障害の場合

精神疾患により生活に障害をきたした方々に対し、個別のあるいは他の人達との関わりや、具体的・現実的な作業活動（遊び、創作的なものから日常生活に関連するもの、仕事的なものまで）を利用し、精神機能の向上、対人関係能力の改善、作業能力の改善などを図ります。その人にとってより良い生活が送れるように指導、援助を行います。

作業療法士の働く場所



身体障害領域（急性期）
上肢機能訓練
（新小山市民病院）



身体障害領域（回復期）
日常生活動作訓練
（新宇都宮リハビリテーション病院）



精神科領域
作品創作活動「患者作品」
（那須高原病院）



発達領域
遊びを用いた訓練
（こども発達支援センターたんぽぽ園）



地域領域
地域参加「利用者とマラソン大会参加」
（曙訪問看護ステーション）



就労支援領域
商品の原材料栽培作業
（那須フロンティア）

医療、保健、福祉、教育、などの多くの現場で働いています。



ここがポイント!!

作業療法士の対象は、赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃん世代までと幅広いです。仕事の内容も幅広く、日常生活動作の他にも、子どもの就園、就学支援や引きこもりに対する支援、就労支援、趣味活動への支援等々多岐にわたります。

作業療法士に向いている人

1. **思いやりのある人**
   ・作業療法士は、心身に不自由を抱えた患者さんに寄り添い、気持ちを理解する必要があります。患者さんの不安や悩みに共感できる人は適しています。
2. **忍耐力のある人**
   ・リハビリは時間をかけて成果を積み上げるものであり、試行錯誤が必要です。あきらめずに患者さんと問題に向き合える人は適しています。
3. **前向きな気持にさせられる人**
   ・リハビリはつらく、身体的な痛みも伴うことがあります。明るく楽しい性格で、患者を前向きにさせることができる人は適しています。